

はじめまして。

井頭ゼミのゼミ長を担当させていただいております、高山太一と申します。

「環境問題と科学」のゼミについてご紹介したいと思います。

2020年度は男女それぞれ2名で構成されており、比較的少人数なゼミとなっているのが特徴です。ゼミの活動内容は教科書に沿って、環境問題に関するテーマを分担して調べ、毎回発表を行います。

例年とは違いマイクロソフトチームを活用して、リモートにて発表を行っていることもポイントではないでしょうか。

私個人の感想ですが、井頭ゼミから得られたことは大きく分けて三つあります。

- ・今後より重要になってくる環境問題をより深く知れること
- ・パワーポイントの活用方法
- ・プレゼンスキル

### 今後より重要になってくる環境問題をより深く知れること

環境問題に関するテーマについて分担して調べ、発表することにより、世界の現状や世界レベルで改善しなければならないことが明確に理解できます。

それらの問題は密接にかかわりあっていて、構造化されているのでゼミを進めていくと同時に自分でも気づかぬうちに分析能力もある程度身につくのではないのでしょうか。

### パワーポイントの活用方法

少数でゼミを行っているため、お互いにフィードバックを出しやすい環境です。

また、先生もきめ細やかに教えてくださるので毎週の授業ごとに資料が洗練されていきます。

### プレゼンスキル

コロナ禍にある今年特有で、ゼミの発表をウェブ上でも行います。

そのため、ウェブ上でのプレゼンになれることが出来、社会に出た際、ウェブ商談を行うときにも物怖じしないのできるのではないのでしょうか。

また、少人数なため、すぐに先生に聞ける環境が整っていることもスキルアップ要因になります。

ここまで堅苦しい文章でしたが、ゼミ自体はそんなことはなく、和気藹々と、むしろ他のゼミよりゆるい雰囲気で行っていると思うので何もやりたいゼミがないな—という人は今のうちに環境問題を学んでおくのも面白いかもしれません。